

おとな WAKUWAKU I

～困難を抱える子ども・若者支援セミナー～

テーマ「居場所づくりと伴走型支援」

報告者：馬場望氏（弁護士）、仁藤夢乃氏（C o l a b o）

今回は、馬場さんと仁藤さんより、福岡のストリートプロジェクトと北九州ホームレス支援機構の報告です。子ども・若者支援のあり方を語り合しましょう。

- ◇日 時： 7月14日（月）18：30～20：30
- ◇場 所： エポック10 研修室1（豊島区立勤労福祉会館3階）
- ◇参加費： 無料
- ◇定 員： 30名（先着順）
- ◇申込方法：お名前とご連絡先を明記して、メールでお申し込みください。
※メール送信先 info@toshimawakuwaku.com

ストリートプロジェクト

代表 坪井恵子

当時中学2年生の末娘が非行で不登校になったことをきっかけに「生きづらくさまよえるユース」の自立支援に多様のニーズを感じ、2010年8月一般社団法人ストリート・プロジェクト設立。無料学習支援の他に『ごちハウス（ごちそうさまが言える家・ハウス）』をオープンした。

北九州ホームレス支援機構

代表 奥田知志

教会の神父。
ホームレス支援のカリスマ的存在。一人の路上死も出さないことをめざして25年間、活動を続ける。伴走型支援を唱え、「参加と自立」の方向性を示す。
昨年、『抱樸館』という路上を脱した方の終の棲家を完成させた。

主催：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク